

焼津の 水道

2023年3月

編集・発行：焼津市水道事業

〒425-0045 焼津市祢宜島 20 番地の 1

TEL (054) 624-0111

E-mail : suidou_soumu@city.yaizu.lg.jp

URL : <https://suidou-yaizu.jp/>

きゅうすいしゃ 給水車のヒミツ!

地震などの災害時に活躍する給水車
そのヒミツをのぞいてみよう!

【タンク】

1,700ℓの水が入ります。
1日に1人3ℓ使うとすると、
566人分の水を運ぶことができます。

【材質】

タンクは、錆びにくい
ステンレスでできている
ので軽くて丈夫です。

【蛇口】

水を配るための蛇口がうしろに
4箇所、左右にそれぞれ2箇所、
合計8箇所あります。

焼津市水道事業には
2台の給水車
あります。

車両整備のために街中を
走っていることがあるよ。
見つけたら注目してみてね!

目次

災害に備えて ～焼津市水道事業の災害対策～
・・・ 2 ページ

もしも災害が起こったら… ～水道事業の活動とお願い～
・・・ 3 ページ

水について学ぼう ～見学会開催の様子～
・・・ 4 ページ



みず丸

令和4年は静岡県でも台風による断水があったね
焼津市は大丈夫なの？

みず姫

焼津市水道事業では
災害に備えているんだ
対策をしているよ



2ページへGO!

いろんな対策を
しているんだね

災害に備えて ～焼津市水道事業の災害対策～



配水場の対策

【配水場の耐震化】

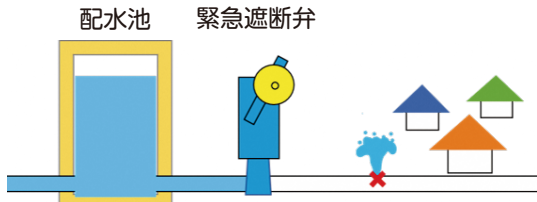
市内に4箇所ある配水場（祢宜島配水場、中新田配水場、上泉配水場、六軒屋配水場）は、全て耐震化を完了しています。

▼中新田配水場



【緊急遮断弁の設置】

大規模な地震により破損した配水管からの水道水の流出を防ぐため、配水池（市内に水を送るために一時的に水を貯めておく施設）の出口に緊急遮断弁を設置しています。大きな揺れを感知して緊急遮断弁が作動し、配水池から水が出るのを防ぐことで、水道水を確保することが可能となります。

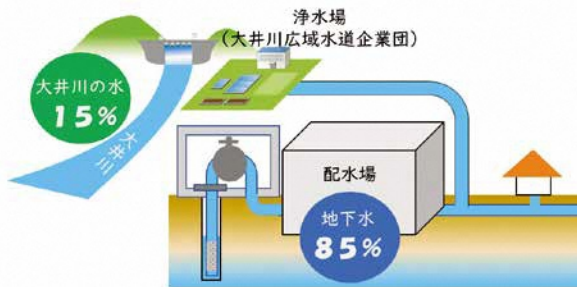


【非常用自家発電設備の設置（停電対策）】

台風や地震などで停電が起きた場合も、水道施設の運転に必要な電気を確保するため、非常用自家発電設備を設置しています。

水源の複数化

焼津の水道水は、市内35本の井戸からくみ上げた地下水と、大井川から取水した水（大井川広域水道事業団から受水）を使用しています。2種類の水を使うことで片方の水が不足したときも安心です。



管路の耐震化

【管路の更新】

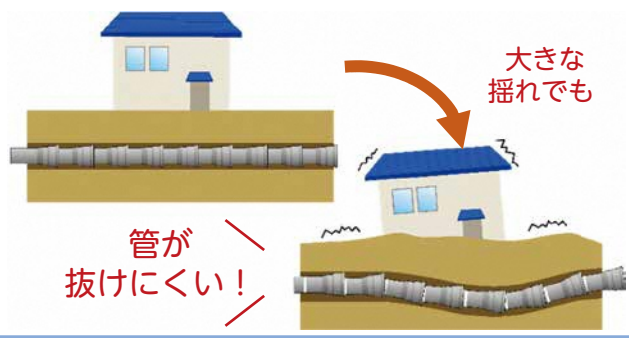
災害時に影響の大きい基幹管路（市内に水を送る大きな水道管）と重要給水施設（救護病院など）への管路を優先的に耐震化しています。

【基幹管路の耐震管率】

市内基幹管路の耐震管への更新は、令和3年度末時点で39.7%完了しています。



(参考) R3年度 静岡県平均：31.1% 全国平均：27.4%



災害時応援協定

災害時に協力を得られるよう、関係団体と応援協定を締結しています。これにより、他の市町や水道事業者から給水車を派遣してもらったり、必要な資材を提供してもらうことができます。

【主な協定】

- ・公益社団法人日本水道協会静岡県支部災害時相互応援要綱
- ・水道用資機材の調達に関する協定
- ・災害時における水道電気設備の応援協力に関する協定
- ・災害時における電力供給に関する協定 など

～令和4年度水道事業防災訓練～

焼津市水道事業では、毎年防災訓練を実施し、災害時に迅速な対応が取れるよう訓練をしています。令和4年度は、5月に濁水対応確認訓練、12月に地震を想定した防災訓練を行いました。12月の訓練では、職員による施設・管路の点検訓練や給水車の派遣訓練などを実施しました。



▲災害対策本部の様子



▲水道施設（水管橋）点検訓練の様子

もしも災害が起こったら…～水道事業の活動とお願い～

拠点 給水

地震などの大規模災害により、市内全域が断水した場合は、3箇所の配水場で拠点給水をする計画です。準備が整った段階でまず祢宜島配水場から給水活動を開始し、状況に応じて中新田配水場、上泉配水場へ拡大していきます。

実際には災害の状況、関係団体からの応援の状況により給水箇所が変わるため、焼津市水道事業が発信する情報をホームページなどで確認してください。

- 【祢宜島配水場】所在地：[祢宜島20-1](#)
- 【中新田配水場】所在地：[中新田1374-1](#)
- 【上泉配水場】所在地：[上泉791](#)

ホームページや広報車で情報を発信します

断水の発生状況や給水活動の実施などの情報は、広報車やホームページ、焼津市のLINEアカウントでお知らせします。

平常時も水道事業からのお知らせなど情報を発信していますので、水道事業ホームページの確認や焼津市LINEアカウントの登録をしていただくようお願いします。

水の備蓄をお願いします

1人あたり1日3ℓ×7日分=21ℓの水の備蓄をお願いします。水道水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて冷暗所で保管し、3日を目安に入れ替えてください。

断水時には、給水車を使って給水活動します。



給水袋・ポリタンクを備蓄してください

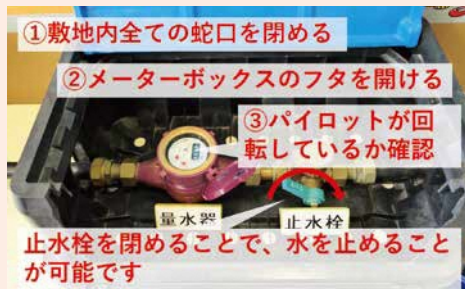
拠点給水場所での給水や、給水車による給水を行う際、水を入れる容器はご自身で用意していただきます。防災備蓄品として、給水袋やポリタンクを用意しておきましょう。



漏水の確認をしてください

大きな地震の発生後、安全が確保できる状態になったら、漏水の確認をしてください。宅地内の蛇口を全て閉めた状態で、メーターボックス内にある量水器のフタを開けてメーターを確認してください。銀色のパイロットが回転していると漏水の可能性あります。

もし漏水が確認できましたら、[焼津市指定給水装置工事事業者](#)へ修繕の依頼をしてください（民地内での漏水修繕費用はおお客様の負担となります）。



道路内の水道管（給・配水管）が損傷した場合は、市が修繕を行います。

道路上で水が噴き出しているなどの異常を発見した場合は、水道工務課までお知らせください。

電話：054-624-0111

濁った水がでたら…

地震や水道管の事故で水の濁りが発生することがあります。

赤茶色の水の場合は、水道管内の錆や鉄分が原因です。通常の摂取量であれば人体に害を与えるものではありませんが、飲用・洗濯への使用（洗濯物に色がついてしまうため）はお控えください。

水道事業からの情報をご確認のうえ、蛇口からきれいな水がでるようになりましたら、水道の使用を再開できます。

使用再開後、最初は濁った水が出るけど、しばらく流したままにして、きれいな水が出るようになるまでまってね。



水について学ぼう ～見学会の様子～

焼津市は、水についての理解を深めてもらうため、毎年8月に親子見学会を開催しています。令和4年度は小学校の見学や焼津市道路課によるバス見学会を行いました。

～東益津小学校施設見学～

令和4年7月14日に、東益津小学校の4年生74人が水道施設を見学しました。参加した児童は、水源やポンプ室などの水道施設を見学したあと、給水車の見学と受水体験をしました。



▲ポンプ室の見学



▲給水車からの受水を体験

2022
7/14

2022
7/29



▲水源井戸の説明の様子

～バスに乗って施設を探検!「消防&水道」～

令和4年7月29日に、焼津市道路課が「バスに乗って施設を探検! 消防&水道」を主催し、水道施設の見学会を行いました。これは、地域を走るバスに親しみを持ってもらうとともに、バス停の沿線にある公共施設の社会見学をするため行われたもので、市内の小学生とその家族合計12人が参加しました。

▼水道水当てクイズ



2022
8/5

～水道施設と大井川環境管理センターを巡る親子見学会～

令和4年8月5日に、「水道施設と大井川環境管理センターを巡る親子見学会」が開催され、市内の小学生12人とその家族11人の合計23人が参加しました。参加者は、祢宜島配水場内の見学や大井川環境管理センター・し尿処理施設の見学などを通じて、焼津の水がどのように作られ浄化されるのか、水の循環について学びました。そのほか、水のおいしさを「水道水当てクイズ」で実感できました。



水道施設の見学について興味のある方は水道総務課(TEL:054-624-0111)までお問い合わせください



▲大井川環境管理センターの見学